

## 新体操で学んだ 態度や言葉遣い

◇私は一つでも習い事をしていた方がいいと思います。習い事をしていると、特技が増えるし、将来にもつながります。また、生活面で規律も学べるから、社会に出て

恥ずかしい思いをしないで済みます。けれども、習い事をしない方がいいと思う時があります。中学生になってから勉強が大変になり、時間が足りなくなってきたからです。習い事が終わってから勉強すると、夜遅くなってしまい、1日の疲れがとれません。

した時、態度や言葉遣いが悪く、先生に「周りからこんな人が1位なんだって目で見られるよ」と言われました。その時、心にグサツとききました。今思うと、先生が言ってくれなかったら、ずっとあのままだったと思います。

◇大会などにも多く出れば出るほど、壁が出てきます。そんな時、友達が先生に「つらい時でもがんばれば、社会でつらい思いをした時でも乗り越えようと思う気持ちがあるよ」と言われたそうです。その話を聞き、新体操をしていて本当によかったと思いましたが、習い事はしていた方が、勉強では学べないことを学べると思います。

(山梨英和中3年・森沢花萌)